

ティーチング研修

【目的】

部下・後輩を指導する上で求められる考え方と行動を知り、正しいティーチングスキルを習得する

【対象】

- 管理職・リーダーの方
- 後輩を持つ方
- 指導育成の役割を担う方

【プログラム案】

時間	内容	進め方
0 : 00	■ オリエンテーション ・本研修の目的と流れ	講義
適宜休憩	■ 自身の役割再確認 ・育成担当者の役割と心構え 部下、後輩の状況がしっかり観察できているか (気づくことの重要性) ・指導者としてふさわしい自分であるか (あるべき姿の体現) ・育成に対する熱意・情熱はあるか (自身の言葉で語れるか)	講義 ディスカッション
休憩 (1.0H)	■ 効果的指導のためのポイント ～指導するにあたっての心構え～ ・教育の3要素 知識/技術/心 ・最終的になるべき姿のイメージ「どうなってほしいか」 ・育成の観点を持つ	講義 ワーク
適宜休憩	■ O J T 指導スキルの習得 ・わかりやすく、熱意を持って伝える 話法 ホールパート法、PREP法 ・ティーチング手法：必ず抑えたい指導のステップ ①心の準備 ②言ってみて ③やって見せ ④やらせてみせ ⑤誉める・アドバイス ⑥フォローする ・誉め方／叱り方／励まし方／見守り方 「こんな時どうする」	講義 ワーク
7 : 00	■ 「3分間 O J T 」徹底訓練 ・3名1チームで同じテーマで指導する 1名指導役 2名チェッカー兼部下役	ロールプレイング
	■ 質疑応答・まとめ	